

平成30年度

# 印西市民アカデミーだより

第9号

## 第9回 印西市民アカデミー〈7月14日〉

講座16・17〈歴史〉印西の歴史を学ぶ4「古の旅路・三社詣」



荘厳な香取神宮の拝殿

利根川は、江戸時代の治水事業により水路としての利用が高まり、沿岸には輸送の拠点となる河岸がいくつか設けられ、木下河岸もその一つとして利根川水路の要衝として栄えました。木下河岸には、鹿島神宮、香取神宮、息栖神社の東国三社詣のための「木下茶船」と呼ばれる旅客の行船が設けられ、江戸からの参拝客で大変賑わいました。寛政(1789～1801年)のころには、年間5,000艘もの船が利根川を下ったそうです。



日本三大楼門に数えられる鹿島神宮の楼門

今回は、バスで利根川沿いを下りながら三社詣でを体験しました。車中で三社の紹介を兼ねて、12年毎に行われる「御船祭」のDVDを視聴。極彩色に彩られた大型の龍神船を先頭に多数の船が旧香取の海を勇壮に航行する姿に驚くとともに古代にタイムスリップした感覚に襲われました。香取神宮では、檜皮葺、黒漆を基調とした色合いに極彩色で彩りを加えた拝殿・本殿に感動。鹿島神宮では、鬱蒼とした巨木に覆われた荘厳な雰囲気を出す奥参道や透き通る湧き水で禊も行われる「御手洗池」に神秘さを感じました。息栖神社では、汽水の中に湧き出す日本三霊水に数えられている「忍潮井」を見学しました。

現在、この三社詣は「東国三社・パワースポットめぐり」として、若者たちに人気の観光コースとなっているそうです。アカデミー生並びにOBの皆様の元気の源は、「これのおかげに違いない!」と確信した次第です。



息栖神社の鳥居の下にある忍潮井

## アカデミー2年生・地域活動課程の活動

7月11日、印西ふるさと案内人協会主催の「印西市人口10万人突破記念共同事業・みんなでつくる『木下街道膝栗毛』リターンズ」(10月20日開催)の打ち合わせがあり、アカデミーの2年生と地域活動課程のメンバーが協力スタッフとして参加しました。



コースの説明を聞くアカデミー生

## 第10回の予定

◇講座18〈健康〉10:00～12:00

講座名：順天堂大学キャンパス訪問・運動効能等の講義

講師：順天堂大学スポーツ健康科学部先任准教授 涌井佐和子氏

会場：順天堂大学さくらキャンパス

◇講座19〈歴史〉13:30～15:30

講座名：印西の歴史を学ぶ⑤「印旛沼」

講師：印旛歴史民俗資料館 野村 優子氏

会場：印旛歴史民俗資料館、泉福寺、師戸城址